



乙島っ子

令和4年度 NO. 15

令和4年 8月26日 倉敷市立乙島小学校

2学期のテーマ：言葉をみかく

長い夏休みも終え、いよいよ2学期もスタートしました。本日の始業式では、学校のみんなで目指していく共通の「テーマ」についてお話ししました。それは、「言葉をみかく」です。

- がんばる心
- 協力する心
- がまんする心
- 計画を立て取り組む力
- 工夫して取り組む力
- コミュニケーション能力



- 計画を立て取り組む力
- 工夫して取り組む力
- コミュニケーション能力



ふりかえり
と
これから

1学期の終業式では「夏休みに身に付けたい心と力」について、先の六つを示していました。まず、夏休みが明けて、それらの「自己評価」を行いました。そして、それを基に次のこととお話ししました。「『◎』が付けられたらいいに決まっていますが、『△』が付いた人も、いけないわけではありません。なぜだか、分かりますか。それは、「今後、頑張ることが見ついている」からです。一方、頑張ることが見つからなければ、その人に成長はありません。どんなことかという、できてもないのに、『◎』や『○』を付けてしまうことです。したがって、この『◎・○・△付け』のポイントは、「いかに自分に正直に、正しく振り返ることができるか」なのです。



吉田 真悟 先生

おとなしい
↓
じっくり
かんがえる

「左の図を見てください。コップ半分に入っている水…。これを半分「しか」と捉えるか、半分「も」と捉えるかで人の心もちも、ちがってきます。」…児童にとっての夏休み、宿題もありますが、教職員も、「研修」という勉強の機会をもっています。8月2日には、玉島東公民館で人権教育の研修会をもちました。講師は、本校の前校長、吉田真悟先生です。先生には、「見方を変えれば言葉も変わる」ことを、右の例などを基にお話しいただきました。



校内研修「教育目標のかみくだき」



「褒め言葉」みがき

- にこにこ あいさつ
- いきいき べんきょう
- のびのび うんどう
- いそいそ さぎょう

「にこにこ あいさつ」が波及する…

7月20日には、校内研修で「学校教育目標のかみくだき」を行い、児童に対する「褒め言葉みがき」を行いました。児童には、「にこにこ あいさつ」が目指す先の一つになることを伝えるとともに、本校の卒業生でもある一人の保護者の方が語られた言葉、「『にこにこ…』は、ほかの姿に波及する」を引用し、その価値を共有しました。